

議員提出議案第8号

沖縄県海岸漂着物等地域対策推進事業費補助金の増額を求める意見書

このことについて、石垣市議会会議規則第14条第1項の規定により提出いたします。

令和6年3月18日

提出者 花谷 史郎

賛成者 内原 英聡

石垣市議会

議長 我喜屋 隆次 殿

理 由

海洋漂着ゴミの処理が円滑に行われ、市民の環境保護への関心や意欲の増進、そして、何より海洋漂着ゴミの削減に向け、要請するため。

沖縄県海岸漂着物等地域対策推進事業費補助金の増額を求める意見書

国際的な課題として認識される、海洋に流出する廃プラスチック類やマイクロプラスチックが海洋生態系に与える影響等について、近年、国内はもとより離島県である沖縄においては非常に関心が高まっている。

石垣市も例外ではなく、ボランティアによるビーチクリーンの回数、収集された漂着ゴミの量は共に、ここ数年で増加の一途をたどっている。よって、ボランティアによる活動だけでは追いつかない状況は喫緊の課題となっており、具体的対応策を講じる必要がある。

一方で、環境省より各都道府県を通じて自治体に配分される海岸漂着物等地域対策推進事業費補助金は石垣市において年々減少傾向にあり、ビーチクリーンによって収集された海洋漂着ゴミの処理事業に支障をきたしかねない状況となり、現状に見合わない逆行した形となっている。

今後、海洋漂着ゴミの処理が円滑に行われ、市民の環境保護への関心や意欲の増進、そして、何より海洋漂着ゴミの削減に向け、以下の二点について要請する。

- 一、海洋漂着ゴミの収集実績などに応じて自治体が負担する業務などを鑑み
沖縄県海岸漂着物等地域対策推進事業費補助金などが適正に予算を配分
がなされるよう配慮すること。
- 二、現状を踏まえ、国と調整のうえ新たな予算確保を検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年3月18日

石垣市議会

宛先 沖縄県知事